

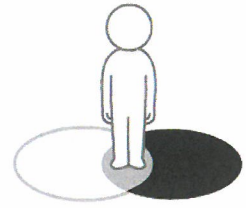
道徳科の授業

5学級とも担任の先生が熱心に道徳の授業を実施しています。
また、担任の先生だけでなく、意図的に担任の先生以外の先生が道徳の授業を実施することもあります。

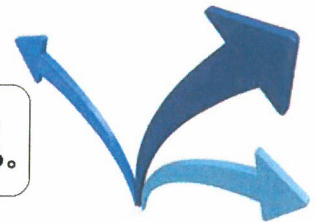
現代社会は少子高齢化、情報化、グローバル化が進み、正解のない（正解が見えにくい）問いであふれています。

そのような白・黒つけられない道徳的な課題（グレーゾーン）に対する考えを、自分自身との関りの中で、対話を通して一方的な見方から多面的・多角的な見方に発展していくことができれば、人生そのものが変わっていきます。また、授業が終わった後に、「優しさって何だろう？」「強いってどういうこと？」「他律から自律への変化ってどうやって起こるの？」と問いを持ち続けることができれば、10年、20年、30年かけて考えが深まり続けることが期待されます。

問いを与えられるだけでなく、自ら問いを持つことができる。そういう生徒が一人でも増えることを願っています。



「問いかけ」を自分の視点としてもち続ける。



学年・学級PTA



お忙しい中、2学期の学年・学級PTAにご参加いただきありがとうございました（参加者127人）。

今週は三者面談が続いています。この子たちが生まれて14～15年。早いもので中学校を卒業するまであと4か月となりました。保護者の方々もいろいろな思いがあることと思います。

選択の時ですね。

年度初め、3年生の3学期PTAを2月3日（水）でお知らせしていましたが、鹿児島高校の合格発表と重なってしまいました。

3年生の3学期PTAは2月17日（水）に変更します。
急な変更で申し訳ありません。



3年生を対象とした保健教室を実施しました。

【内容】

- ・受け継がれた命 ・思春期の心と体の成長
- ・胎児の成長 ・生命の誕生
- ・脳の成り立ちと行動化の関係 等